

## 2010年度 第1回 JMRC 東北ダートトライアル専門部会 議事録

JMRC 東北ダートトライアル部会事務局

日時：2010年8月22日(日) 13:30～16:00

会場：パレット大崎(大崎生涯学習センター) 視聴覚室

出席者：柳本弘信(宮城), 日向俊男(青森), 野口誠(青森), 松村次男(青森), 伊藤久(秋田),  
濱道寿幸(岩手), 小林明(山形), 村岡泰美(山形), 仲野次郎(山形), 菊地昌幸(山形),  
小野守平(宮城), 須田行雄(福島), 佐藤秀昭(福島), 柳本知子(事務局)

- 議題：1) 2011年 JMRC 東北ダートトライアルチャンピオンシリーズについて  
カレンダー, クラス区分, 振興策等  
2) 2010年 JMRC オールスターダートトライアルについて  
3) その他

### 議事録

柳本部会長が議長にて会は進行した。

#### 議題 1

その1 2011年東北チャンピオンシリーズのカレンダーを決定した。

3月27日	SS PARK	奥州 VICIC・Team-F
4月24日	SS PARK	CMSC 福島
5月8日	仙台ハイランド	RTGP
6月5日	仙台ハイランド	CMSC 岩手
6月26日	切谷内	AKITA
7月24日	切谷内	MSC 十和田
9月4日	SS PARK	SiF
9月25日	切谷内	MSC はちのへ

以上全8戦(暫定)

その2 北東北のチームから提案のあった JAF タイトルをどうするか。

JAF 戦にした場合、JAF への申請料等が8万円程度かかっている。

参加台数も減少し、今後継続して行くためには JAF タイトル無しにしてはどうかという提案あり。

経費だけでは決められない問題。

各クラブ・各地区で足並みを揃える必要があるのではないか。

東北だけでやっても他の地区に対してどうなのか。

選手の立場として、JAF タイトルの付加価値があるとないとはどうなのか。

JAF タイトルが無くなって参加者が減少しては意味が無い。

結論 今年1年様子を見て、参加者に対してももっと意見を聞く必要あり。

その3 クラス区分の変更について。

現状5台クラス成立条件だが、クラスの成立及び台数を増える事による振興を狙いクラスの合併する事にする。

(各クラス名称は暫定)

- ・PN (S1500 混走) クラス (S1500 はPN 規定で年式関係なし JAF タイトルは無し)
- ・N1・2 クラス (N1+N2)
- ・N3 クラス
- ・S2 クラス (SA1+SC1)
- ・S4 クラス (SA2+SC2+SC3)
- ・D クラス

JMRC 東北運営委員会にて承認後、最終決定。その後 JAF への申請となる。

その4 エントリー費や弁当について。

弁当を出すかどうかは主催者判断にするか。各主催者で弁当は出す方向だが、共通規則書には明記せず、特別規則書に記載することとする。

エントリー費については、JMRC 会員と非会員で料金を分けた方がよいのではないか。

JMRC 非会員：15,000 円、会員：13,000 円とし、保険は別。共済に入っていない場合、別途 1,000 円かかる。

非会員の場合、3,000 円で個人会員に入るという選択もあり。

その5 その他規則書内容等について。

- ・今年から始めた、前週金曜日締め切り、遅れた場合 + 1,000 円については、来年も継続することとする。
- ・JAF と JMRC のポイントのクラスを別にしたらどうか、との意見。  
クラス分けも変えたので、とりあえず様子を見ることとする。
- ・受理書の発送を郵送以外にしてはどうか、との意見。  
「郵送」に限定せず、メール等何らかの形で受理書を出すことにする。

議題2

JMRC オールスターについて。

エントリー費も安めに設定されるので、多くの選手に参加してもらいたい。

今回は各地区のブース出展はせず、地元の方で出展してもらおうことになっている。

次回の部会は JAF 表彰式前日に忘年会をするかどうか、まだ表彰式の日程も決まっていないので、後日決めることとする。